

## 終わりのあいさつ

平成26年度から3年間、文部科学省「キャリア教育・就労支援等の充実改善」事業を受託し、「キャリア発達支援の視点による小中高12年間を見通した学習活動の充実改善」という教育実践研究に取り組み、最終年度を迎えることとなりました。特別支援教育に関する実践研究充実事業と合わせて4年間の長きにわたり、研究助言者として大変なご尽力を賜りました森脇勤先生（京都市教育委員会指導部総合育成支援課専門主事）、木村宣孝先生（北海道札幌高等養護学校長）、菊地一文先生（青森県教育庁学校教育課特別支援教育推進室指導主事）には言葉に尽くせぬほどの感謝の思いでいっぱいです。また、研究や授業をそれぞれのお立場で評価して下さった9機関の研究協力委員の皆様、作業学習アドバイザーとして教員・生徒をご指導していただいた(株)メープルハウス職員の皆様、職員や保護者を対象とした研修会で講師を務めて下さった皆様、本物のすばらしさを伝えてくださり、児童生徒のモデルとなって下さったゲストティーチャーの皆様、多くの方に支えられての4年間の学習活動であり、研究活動でした。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。また、研究成果を発表する教育研究会では毎年県内外より100名を超す方にご参加いただきました。最終年度の今回も多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。あわせて感謝申し上げます。

さて、研究を通じた拙い教育実践の中ではありますが、私たちは、児童生徒のキャリア発達を促すために児童生徒の育ちを丁寧に観ていくことを学びました。それは、児童生徒の学びのプロセスを大切にすることであり、多面的に育ちを捉えることでした。最終年度は、そのことをもとに授業研究に取り組みました。教師が意見を交わしながら一つの授業を作ることができたことは児童生徒への教育効果のみならず教師の授業力を高める上でも意義があったと考えます。教師が「授業をする」ことと「児童生徒の育ちを観ていく」ことが“つながる”取り組みとなりました。さらに、地域協働型の学習活動への移行や作業学習・進路指導の充実と改善、学部が連携した学習活動の展開などの教育課程の改善も進みつつあります。

中央教育審議会（2011）「今後のキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」に、キャリア教育の意義として「一人一人のキャリア発達や個人としての自立を促す視点から、学校教育を構成していくための理念と方向性を示すものである。各学校がこの視点に立って教育の在り方を幅広く見直すことにより、教職員に教育の理念と進むべき方向性が共有されるとともに、教育課程の改善が促進される。」と示されています。この4年間を振り返り、改めてキャリア教育に取り組む意義を感じています。

まだまだ道半ば。今後も教育実践研究に取り組み、大学附属学校としての使命を果たして参りたいと思います。

深謝

副校長 山本 仁

# 研究同人

## 〈研究助言者〉

京都市教育委員会 指導部 総合育成支援課  
 北海道札幌高等養護学校  
 青森県教育庁学校教育課特別支援教育推進室

専門主事  
 校長  
 指導主事

森 脇 勤 氏  
 木 村 孝 氏  
 菊 地 文 氏  
 宣 一

## 〈研究協力者会議委員〉

北陸銀行賢坂辻支店  
 日機装株式会社  
 日機装株式会社  
 株式会社メーブルハウス  
 金沢大学生活協同組合  
 金沢市福祉局 障害福祉課  
 金沢公共職業安定所  
 石川障害者職業センター  
 金沢障害者就業・生活支援センター  
 特定非営利活動法人リエゾン

藤 井 晋 氏  
 中 田 典 子 氏  
 末 村 寛 子 氏  
 大 村 宮 穩 子 氏  
 北 田 俊 祐 之 子 氏  
 中 畑 裕 子 氏  
 神 村 伸 一 氏  
 藤 本 樹 肇 氏  
 中 山  
 (順不同)

## 〈作業学習アドバイザー〉

株式会社メーブルハウス  
 株式会社メーブルハウス  
 株式会社メーブルハウス

大 宮 穩 氏  
 松 本 和 哉 氏  
 桜 井 昌 子 氏

校長 綿 引 伴 子 副校長 山 本 仁 主幹教諭 下 野 令 子

小学部 柳 生 美由季  
 竹 川 久美子  
 大 辺 珠 実 学  
 吉 岡 ゆかり  
 東 山内 悦 子  
 梶 本 宏 行 子  
 近 藤 明 子  
 津 田 真 里  
 濱 崎 惠 利 (講)  
 椎 間 仁 美 (講)

高等部 新 保 利 久  
 鶴 尾 千 亜 紀  
 松 扉 大 樹  
 平 岡 始  
 松 浦 千 賀 子  
 中 村 由 美 子  
 杉 本 幸 久 明  
 中 川 伸 智 代 子  
 村 山 智 靖 子 (講)  
 松 林 亮 一 (進路指導コーディネーター)  
 井 上

中学部 谷 真理子  
 森 山 雄 生  
 清 水 由 美 子  
 三 宅 和 憲  
 大 脇 ま さ よ  
 不 嶋 美 穂 (研究主任)  
 永 井 文 人  
 山 本 奈 都 美 子  
 麻 生 祥 子 (講)

旧同人 神 谷 み 江  
 吉 藤 篤 志  
 竹 内 里 保 香  
 戸 谷 保 茂  
 鍛 治 誠 美  
 北 口 理 恵 美  
 吉 湯 華 恵 美  
 山 田 希 子  
 岡 崎 部 上 子  
 村 崎 部 上 子  
 大 森 本 本 野 紀  
 西 宮 本 野 林  
 卯 野 勝 之

養護教諭 藤 川 典 子  
 栄養教諭 寺 口 真 弓

平成 28 年度研究紀要

文部科学省委託事業「キャリア教育・就労支援等の充実事業」  
キャリア発達支援の視点による小中高 12 年間を見通した学習活動の充実改善  
(三年次)

発 行 平成 29 年 2 月 10 日  
発行者 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校  
校 長 綿 引 伴 子  
〒920-0933 石川県金沢市東兼六町 2 番 10 号  
TEL (076)263-5551 FAX (076)264-2275  
<http://partner.ed.kanazawa-u.ac.jp/futoku/>

印刷所 前田印刷株式会社